

外国人児童生徒等への学習支援について

教育委員会義務教育課

愛知県は、日本語指導が必要な外国人児童生徒数が全国で最も多く、かつ今後も増加することが予想されることから、日本語指導が必要な外国人児童生徒等への学習支援の充実を図る。

1 語学相談員の派遣

41,778千円

語学相談員が配置されていない、または、配置が十分でない市町村からの要請に応じ、小中学校へ語学相談員を派遣し、日本語初期指導の補助や母語による生活適応相談などの支援を行う。

(1) 主な職務

語学指導補助、教育相談、保護者会等の通訳、連絡文書の翻訳 など

(2) 配置人数

11人（5つの教育事務所へ配置 ポルトガル語 4人、スペイン語 3人、フィリピン語 4人）

(3) 実績

派遣回数 3,169回（小学校 2,085回、中学校 1,084回）

2 日本語教育活動に対する支援

106,424千円

来日して間もない等により日本語習得が必要な児童生徒が学籍のある学校に定期的に通いながら、一定の期間、日本の学校生活に必要な基本的生活習慣、日本語指導や教科学習の導入などを行う「日本語初期指導教室」の運営や多言語翻訳機等のICT機器を活用した教育に対する経費の一部を支援する。

(1) 対象 17市町

(2) 補助率 2/3